

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1572400479		
法人名	社会福祉法人桐鈴会		
事業所名	グループホーム桐の花		
所在地	新潟南魚沼市浦佐5141-5		
自己評価作成日	令和6年7月15日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1572400479-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和6年8月28日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>○健康でいること 軽い風邪をひくことも減まらず、皆さんいつも元気である。風邪をひいたとしても回復も早い。健康でいるために①毎食後、丁寧に口腔ケアを行っている。銘々に必要な道具を使い歯間や舌の汚れが残らないようにしている。②昼食前には嚥下体操を行い、嚥下機能の低下を予防している。③夕方には機能低下を予防するために体操をしている。④水分をしっかり摂ってもらうようにしている。</p> <p>○医療連携 近所の診療所と連携している。定期の訪問診療は平日の毎日、誰か一人を診に来て下さる。その都度、看護師が違うため、複数の看護師が園を訪れ、入居者と職員とコミュニケーションを図っている。体調不良の時や心配事がある時など、顔なじみであるために連携しやすい。体調不良時は往診にも来てくれる。インターネット上で連絡もとりあっており、伝え忘れがなくなったり、些細な気がかりも伝えることができている。</p> <p>○介護の個別性 一人一人の状況に合わせた支援を心がけている。能力や性格に合わせた環境作りをしたり、介護用品も色々使ったりしている。本人の状態の変化に合わせて柔軟に変えている。生活パターンも要望も、健康を害しなければ、尊重した対応をしている。</p>

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

<p>○理念に基づいた温かなケアの提供 事業所では、「大切な人が心地よく過ごせる場所を目指す」ことを理念として掲げ、職員会議等で理念の実現のためにどうしたらよいか職員全員で話し合ったうえで12の細目を設定し、実践している。12の細目は具体的でわかりやすく、自らのケアを振り返る指針となっている。職員は日ごろから利用者とのかかわりの中での気付きを共有し、支援に生かすよう心がけている。利用者の高齢化、重度化が進む中でも、最期まで住み替えなく馴染みの場所・馴染みの人とともに安心して生活できるよう、家庭的な温かいケアの提供に取り組んでいる。</p> <p>○人生の最期に向き合う医療との密接な連携体制 利用者の医療面や健康面については、協力診療所との密な連携が図られおり、日常の健康管理からケアの助言や急変時の対応など、24時間連絡・相談することが可能である。早急に医療につなぐ体制がつくられていることは利用者・家族の安心に繋がっている。また、事業所は重度化や終末期への支援に積極的に取り組み、「ここで最後まで暮らしたい」という利用者の希望に応え、これまでに多くの方の看取り支援を実践してきている。職員は看取りが特別なことでなく、日常生活の延長の中で自然な形で支援するものという意識で、その人らしさを大切に真摯に取り組んでいる。利用者を中心に家族、医療機関等と共に連携しながら、利用者が「終の棲家」として安心して暮らせるように支援している。</p> <p>○心落ち着く居心地よい住環境 事業所は木の温もりが感じられる平屋造りで、室内は全体的にゆとりのある空間が広がっている。大きな窓からは心地よく日差しが入り、自然豊かな田園と八海山連邦を眺めながら、季節の移り変わりを身近に感じることができる。併設の地域交流伝承館「夢草堂」は県内の寺院を移築・再生した建物で地域住民にも開放し、地域の方や隣接施設の利用者・家族等との交流の場として活用されている。時には「夢草堂」で般若心経を唱えることもあり、利用者にとってこころと身体を休める安らぎの場所となっている。利用者にとって見慣れた風景の中で穏やかに暮らす良い環境である。</p>
